

|      |                                    |      |      |     |     |       |    |
|------|------------------------------------|------|------|-----|-----|-------|----|
| 教科   | 家庭                                 | 科目   | 家庭基礎 |     |     | 単位数   | 2  |
| 学科   | 普通・工業                              | 履修学年 | 1    | コース | --- | 必修・選択 | 必修 |
| 教科書  | 『家庭基礎 気づく力 築く未来』(実教出版)             |      |      |     |     |       |    |
| 副教材等 | 「最新 生活ハンドブック」(第一学習社)、「家庭科ノート」(啓隆社) |      |      |     |     |       |    |

|      |   |
|------|---|
| 学習目標 | 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを目指す。 |
|------|---|

|       |  |
|-------|--|
| 指導の重点 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営む為に必要な基本的な理解を図るとともに、それに係る技能を身につけるようにする。</li> <li>2. 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。</li> <li>3. 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</li> </ol> |
|-------|--|

| 学習計画            | 学期(時数)              | 学習項目  | 学習内容(学習活動)  | 評価方法   |
|-----------------|---------------------|---|---|--|
|                 | 1学期(20)             | 第1章<br>これからの人生について考えてみよう  | 第2章<br>自分らしい生き方と家族  | 1. 生活設計<br>2. 自立と共生<br>3. ライフキャリア  |
| 第3章<br>子どもとかかわる |                     | 4. 共に生きる家族<br>5. 家族に関する法律   |   |  |
| 第4章<br>高齢者とかかわる |                     | 1. 子どもとは<br>2. 子どもの発達<br>3. 子どもの生活<br>4. 子どもをはぐくむ<br>5. 子どものための社会福祉 |   |  |
| 第5章<br>社会とかかわる  |                     | 1. 高齢社会に生きる<br>2. 高齢者を知る<br>3. 高齢者の自立を支える<br>4. 高齢社会を支えるしくみ         |   |  |
| 2学期(24)         | ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 | 第6章<br>食生活をつくる  | 1. ホームプロジェクト<br>2. FHJ.学校家庭クラブ活動  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査の成績</li> <li>・授業態度</li> <li>・グループワークや発表の様子</li> <li>・学習ノートやレポート等の各種提出物の内容</li> <li>・振り返りシート</li> </ul> |
|                 |                     |   | 1. 日本の食文化の形成<br>2. 私たちの食生活<br>3. 栄養と食品のかかわり<br>4. 食品の選び方と安全<br>5. 食事の計画と調理<br>6. これからの食生活を考える |  |

